

今日は最後の「課題回収・配布日」でした。皆さん、提出物は忘れずに出しましたか？

昨日、緊急事態宣言が全面解除されました。これですべての都道府県が解除です。待ちに待った宣言解除ですね。ようやく「日常」が戻ってきます。でもその日常は「新しい日常」です。もどに戻るのではなく、次に進むための「新しい日常」になります。学校はしばらくの間、分散登校で、クラスを2分割にして授業を行います。隣の人との間隔もあけて机も配置しています。クラス全体で何か行うことはしばらくできません。授業も今はできない内容もあります。これまで誰も経験したことがないことが「新しい日常」で始まります。“楽しみにしていた歌が歌えない”とか“同じクラスなのに、一緒に授業受けられない”などできないことを数えたらたくさんあると思います。でも、できないことを数えるのではなく、できること、今しかできないことを探してそれを楽しめる七中生になってほしいと思っています。何年か経ったとき、“2週間もクラス2分割だったよね、でもこういうことでできて楽しかったよね”と笑って言えるよう、来週から過ごしたいですよ。中島みゆきさんの「時代」の歌詞にもあります。

“……そんな時代もあったねと いつか話せる日がくるわ あんな時代もあったねと  
きつと笑って話せるわ だから 今日はいくよくよしないで 今日の風に吹かれましょ  
う……”

今の時期にぴったりだと思いませんか？

どんな時も前向きに生きましよう。新しい七中を私たちが作るんだと思って。

## 七中生へのメッセージ（5月26日）

みなさん、こんにちは。お元気でしたか？

私は喜多川泰さんの『運転者』と『ソバニイルコ』という本をおすすめします。これらの本は、人生でちょっと辛いことを経験したときにおすすめです。「よし、もう少しがんばってみよう。」と背中を押してくれる本です。自分の人生を良い方向へ変えていくヒントがあります。どちらも七中の図書館にあります。借りて読んでみてください。図書館司書の斎藤先生は、喜多川泰さんは良い作品をたくさん書いているとおっしゃっていました。私はまだこの2冊しか読んだことがありませんが、喜多川泰さんの本が大好きになりました。本選びで何か相談したいことがあれば、斎藤先生に聞いてみるというですよ。

それでは、引き続き体調に気をつけて過ごしてください。

2年1組 担任